

令和8年9月

地域クラブ活動指導者 様

中学校部活動指導者 様

一般財団法人 長野県剣道連盟

新人大会を前にした地域クラブ活動の指導について

― 長野県剣道連盟「倫理規程」「倫理に関するガイドライン」の遵守 ―

日頃より、地域における剣道の普及・振興と、子どもたちの健全な成長のためにご尽力いただき、ありがとうございます。新人大会を前にして、選手自身の稽古も、指導者のアドバイスも、一段と熱が入る時期となりました。「選手を強くしたい」「何とか勝たせたい」「これまでの努力を結果につなげたい」こうした指導者の熱意は、選手の成長を支える大きな力です。しかし、大会前の熱意が、暴言・威圧・脅迫・暴力などの行き過ぎた指導につながることはありません。

この機会に、一般財団法人長野県剣道連盟「倫理規程」及び「倫理に関するガイドライン」を改めて確認し、指導者一人ひとりが自らの指導を振り返っていただきますようお願いします。

1 暴力・暴言・脅迫・威圧は厳に禁じられています

「倫理に関するガイドライン」には、「剣道を行う際または指導する際に問題解決の手段として、暴力やパワー・ハラスメント行為（直接的な暴力、暴言、脅迫、威圧等）を行うことは厳に禁ずること。」と明記されています。また、「倫理規程」においても、「暴力、各種ハラスメント（セクシャル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等）、差別……等の違法行為や、剣道の理念を損ねるような社会規範に照らして不適切な行為を絶対に行ってはならない。」と定めています。

「強くするため」「勝たせるため」「本人のため」という理由で、暴力や暴言等が正当化されることは断じてありません。

2 「厳しい指導」と「行き過ぎた指導」は違います

ガイドラインでは、指導的立場にある者は、「暴力やパワー・ハラスメントと受け取られないよう言動には十分留意すること。」としています。選手に課題を明確に伝え、努力を求めることは指導です。一方で、「大声で怒鳴る」「人格を否定する」「侮辱する」「恐怖心を与えて従わせる」「ミスや敗戦に対して感情的に責め続ける」「立場を利用して精神的に追い込む」といった行為は、行き過ぎた指導やハラスメントにつながる可能性があります。「厳しさは選手の成長のために。」「感情は指導者自身がコントロールする。」このことを大切にしてください。

3 「そんなつもりではなかった」ではなく、相手の受け止めを考える

ハラスメントは、「親しみを込めた言動や表現であっても、個人によって受け止め方に違いがあることを認識すること。」が肝要です。指導者側が「励ますつもりだった」「冗談だった」「昔から行ってきた指導だった」と考えていても、選手は苦痛や恐怖を感じる場合があります。「自分は・・・」ではなく、「選手はどう受け止めるだろうか」という視点を持ってください。

裏面あり

4 指導者と選手の立場の違いを自覚する

ガイドラインでは、「すべての者が相手の立場を尊重するとともに、自分の置かれている立場を自覚し、責任ある行動に努めなければならない。」としています。さらに、「先生と児童・生徒、先輩と後輩などの上下関係を利用し、立場の弱い者に対して人道的に反する行動や強要をしないこと。」と明記されています。地域クラブ活動においても、指導者と生徒との間には立場の違いがあります。指導者には、その立場にふさわしい自覚と責任ある行動が求められます。

5 安全への配慮も指導者の責務です

ガイドラインの「安全・事故防止」では、「指導的立場にある者並びに選手等は、剣道の実践において、常に安全への配慮、事故防止に努めなければならない。」としています。大会前だからこそ、選手の心身の状態を把握し、安全に稽古できる環境を整えることも指導者としての責任です。

【大会前に、指導者自身が一度立ち止まって自問しましょう】

- ☐ その言葉は、選手の人格を傷つけていないか。
- ☐ 大声や威圧によって選手を従わせていないか。
- ☐ ミスや敗戦に対して感情的になっていないか。
- ☐ 「勝つこと」が「人を育てること」より優先されていないか。
- ☐ 選手が安心して失敗し、もう一度挑戦できる環境になっているか。
- ☐ 選手の心身の安全に十分配慮しているか。

【「勝たせる指導」の前に「人を育てる指導」を】

大会で勝つことを目指すことは大切です。しかし、勝利のために選手が傷つくことは絶対にあってはなりません。剣道を通して、礼節を学び、相手を尊重し、自分を律し、努力する心を育てる。それこそが、剣道を指導する者が大切にすべきことです。選手に自律を求めるなら、まず指導者が自らを律することが大切です。

新人大会が、選手にとって安心して力を発揮し、剣道の楽しさと成長を実感できる大会となるよう、指導者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。